

「愛媛県における生活習慣病と多職種連携」 ～健康寿命を延ばすために～

2026年 会場・Web 同時開催

11月14日(土)
14:30～15:30

会場受付 14:00 開場 14:15 Web接続 14:20

会 場：愛媛大学医学部 創立40周年記念講堂
(東温市志津川454)

Web：Zoomを使用

※参加対象は医療・保健・介護・福祉・行政機関にお勤めの方

※11月12日(木)に、Peatixから会場案内とZoomのID・パスコードをお知らせいたします

座 長 愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター センター長 特任教授 廣岡 昌史

参加申し込みはこちらの
二次元コードまたはURLから



<https://ehimetmsc2026.peatix.com>

参加申込締切 11月10日(火)

特別講演

「愛媛県における生活習慣病～人間ドックの現場から～」

講 師 愛媛県総合保健協会 健康増進部 保健指導係 担当係長 友好 真澄 氏

シンポジウム

「健康寿命を延ばすために ～多職種の視点から～」

シンポジスト

松山市民病院 糖尿病・内分泌内科 医長 仙波 英徳 氏

愛媛大学医学部附属病院 栄養部 管理栄養士長 永井 祥子 氏

愛媛大学医学部附属病院 薬剤部 副部長 越智 理香 氏

今回のテーマについて：生活習慣病は、日々の生活習慣が発症・進行に関与し、放置すると脳卒中や心臓病など命に関わる重篤な疾患を引き起こす一方、早期の介入や改善により予防が可能な疾患群です。令和4年「愛媛県県民健康調査報告書」では、県内男性の20～60代における肥満割合が全世代で30%を超え全国上位に位置するほか、心疾患の死亡率も男女ともに全国上位であることは昨年度の本研究会でも確認されたところです。また生活習慣病は、心理社会的背景も複雑に関与するため、医療機関単独での解決は難しく、多職種による包括的な関わりが欠かせません。

そこで本研究会では、「愛媛県における生活習慣病と多職種連携 ～健康寿命を延ばすために～」をテーマに掲げ、現状や予防への理解を深めるとともに、地域で患者を支え健康寿命を延ばすための連携や課題を共有し、今後のより良い支援に繋げる機会にしたいと考えます。

主催：愛媛大学医学部連携病院長会議地域医療ネットワーク協議会

愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター

後援：愛媛県医師会／愛媛県看護協会／愛媛県社会福祉士会／愛媛県医療ソーシャルワーカー協会

問い合わせ：愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター TEL 089-960-5261/5918

同日開催「第16回日本医療マネジメント学会愛媛県支部学術集会」10:00～14:10 [こちらから](#) →

